

平成 29 年度事業報告

ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会

平成 29 年事業報告

目次

I 広報活動による機運醸成や開催都市プロモーション事業の実施

1 広報・普及プロモーション事業

- (1) 大会予選プール組分け抽選会のタイミングを活用したプロモーション
- (2) トロフィー・ロードショー「ウェブ・エリス・カップ」特別展示の実施による大会告知プロモーション
- (3) 試合日程発表会パブリックビューイング
- (4) 大阪環状線運行車両へのラッピング及び中吊り応援メッセージポスターの掲出
- (5) 連携・連動型プロモーション

2 府内の都市魅力を活かした集客や地域活性化につながる取組み

II 円滑な大会開催に向けた条件整備・調査活動

1. 交通輸送基本計画策定業務
2. ファンゾーン会場候補地基礎資料等策定業務
3. 都市装飾計画案策定業務
4. 花園ラグビー場ピッチクオリティ等調査業務

III ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会運営

1. 委員会の開催
2. 幹事会の開催
3. 部会の開催

I 広報活動による機運醸成や開催都市プロモーション事業の実施

東大阪市花園ラグビー場での「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会」の開催に対する認知度を高めるよう、事業を展開した。

1 広報・普及プロモーション事業

(1) 大会予選プール組分け抽選会のタイミングを活用したプロモーション

① デジタルサイネージによるRWC2019大会開催告知プロモーション

平成 29 年 5 月 10 日のプール組分け抽選会の開催に合わせ、JR 大阪駅等の主要ターミナルなどにおいてデジタルサイネージを掲出し、ラグビーワールドカップ 2019 大会開催告知プロモーションを実施した。

【期間】：平成 29 年 5 月 8 日（月）から同月 14 日（日）

【場所】：梅田エリア（JR 大阪駅中央口 12 面、御堂筋口 42 面）

難波エリア（近鉄難波駅東改札口 23 面）

天王寺エリア（あべのハルカス前 1 階通路（近鉄阿部野橋駅西改札口）及び地下 1 階広場 46 面）

関西国際空港（第 1・第 2 旅客ターミナルインフォメーションボード 11 面）

② 府内各所への大阪・花園開催 PR ポスター掲示

推進委員会参画団体や府内公共施設、府内小学校・中学校・高等学校等に大阪・花園開催 PR ポスターの掲示についてご協力いただいた。（約 2,900 カ所）

(2) トロフィー・ロードショー「ウェブ・エリス・カップ」特別展示の実施による大会告知プロモーション

【日程】平成 29 年 10 月 12 日（木）11：30～19：00

【場所】大阪ステーションシティ 2 階 アトリウム広場

ラグビーワールドカップの優勝トロフィー「ウェブ・エリス・カップ」の開催都市訪問に合わせて、実物展示によるプロモーションを行った。

当日は、開催都市代表者、ラグビーワールドカップ 2019 アンバサダー大畑 大介さんをゲストに招き、オープニングセレモニーを行うとともに、PR グッズを先着 2,000 人に配布した。また、会場に、大阪・花園開催応援メッセージブースを設置し、800 人以上の応援メッセージが寄せられた。このメッセージは、大阪環状線ラッピング電車内の中吊りとして展示した。

(3) 試合日程発表会パブリックビューイング

【日程】平成 29 年 11 月 2 日（木）15：15～17：15

【場所】大阪ステーションシティ 5 階 時空の広場

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会の試合日程発表会のパブリックビューイングを、JR 大阪駅で開催した。

会場では、パブリックビューイングに合わせて、元ラグビー日本代表の大西 将太郎さん、ラグビー女子タレントの吉木 りさ さんによるトークイベントを行い、試合への期待感を高めた。

当日、観覧席（150席）は満席で、立ち見が出る賑わいとなり、花園ラグビー場での開催試合や日本戦の会場が発表されると、歓声が響き渡った。

(4) 大阪環状線運行車両へのラッピング及び中吊り応援メッセージポスターの掲出

【運行期間】平成 29 年 11 月 20 日（月）から 12 月 24 日（日）まで

運行日数 25 日 344 便運行（1 日平均 14 便）

※大阪環状線 1 週間の利用者数 466 万人

【運行区間】JR 大阪環状線、JR 桜島線（JR ゆめ咲線）

【車内広告掲出期間】平成 29 年 11 月 20 日（月）から 11 月 29 日（水）まで

東大阪市花園ラグビー場での試合開催を周知するため、「大阪・花園開催ザ」をアピールするデザインのラッピング電車（1 編成 8 両）を JR 大阪環状線に運行した。

車両の中吊りとして、ラグビーボール型の「大阪・花園開催に向けた応援メッセージポスター」を掲出し、大阪ゆかりの著名人や府民の熱いメッセージを発信し、多くの方にご覧頂いた。

(5) 連携・連動型プロモーション

トップリーグやテストマッチ、全国高校ラグビー大会、他団体でのラグビー関連イベントの取組み、さらにラグビー以外のスポーツイベントの開催に合わせて、大会の認知度などを高めるためのプロモーションを実施した。

トップリーグ等イベント出展を 27 日間、他イベント等への配布に 86 件、35,000 部以上のチラシや PR グッズを配布した。

① トップリーグやテストマッチ、全国高校ラグビー大会におけるプロモーション

ラグビートップリーグや日本代表戦のテストマッチ、全国高校ラグビー大会等の試合会場において、PR グッズ等の配布により、大会開催の周知と大会公式サポーターズクラブへの登録 PR 活動を行った。

i) トップリーグ、テストマッチとの連動プロモーション（計 11 日間）

【日時・会場】

日 時	会 場	試 合
平成 29 年 6 月 10 日	熊本・えがお健康スタジアム（入場者数：18,585 人）	リポビタンDチャレンジカップ（日本代表対ルーマニア代表）
6 月 17 日	静岡・エコパスタジアム（入場者数：27,381 人）	リポビタンDチャレンジカップ（日本代表対アイルランド代表）

日 時	会 場	試 合
6月24日	東京・味の素スタジアム (入場者数：29,354人)	リポビタンDチャレンジカップ (日本代表対アイルランド代表)
8月26日	キンチョウスタジアム (入場者数：3,665人)	トップリーグ (トヨタ自動車 v 近鉄)
9月24日	万博記念競技場 (入場者数：4,975人)	トップチャレンジリーグ (三菱重工相模原 v 中部電力) トップリーグ (近鉄 v ドコモ)
10月14日	万博記念競技場 (入場者数：6,825人)	トップチャレンジリーグ (JR西日本 v 大阪府警) トップリーグ (パナソニック v 神戸製鋼)
10月21日	万博記念競技場 (入場者数：2,359人)	トップチャレンジリーグ (リコー v 大阪府警) トップリーグ (クボタ v ヤマハ)
11月4日	神奈川・日産スタジアム (入場者数：43,621人)	リポビタンDチャレンジカップ (日本代表対オーストラリア代表)
12月3日	ヤンマースタジアム (入場者数：4,932人)	トップリーグ (トヨタ v キヤノン、ヤマハ v 東芝)
12月9日	ユニバー記念競技場 (神戸) (入場者数：5,745人)	トップリーグ (神戸製鋼 v 近鉄)
12月10日	キンチョウスタジアム (入場者数：3,465人)	トップリーグ (クボタ v 東芝)

ii) 全国高校ラグビー大会との連動プロモーション

大会期間中（平成29年12月27日～平成30年1月8日）の試合開催日（計7日間）

- ② ラグビー以外のスポーツイベントでのラグビーワールドカップ開催PRの実施
プロ野球やサッカーJリーグの試合会場等において、PRグッズを配布し、大会開催の周知を行った。

【日時・会場】

日 時	会 場	連動イベント
平成29年8月10日	京セラドーム (入場者数：22,940人)	プロ野球（オリックス戦）
8月15日	京セラドーム (入場者数：35,988人)	プロ野球（阪神タイガース戦）
8月26日	ヤンマースタジアム (入場者数：35,516人)	Jリーグ（セレッソ大阪戦）

日 時	会 場	連動イベント
9月 9日	ガンバスタジアム (入場者数：31,775人)	Jリーグ (ガンバ大阪戦)
10月 21日	キンチョウスタジアム (入場者数：9,438人)	Jリーグ (セレッソ大阪戦)
10月 22日	エディオンアリーナ	大相撲
10月 29日	キンチョウスタジアム (入場者数：8,998人)	Jリーグ (セレッソ大阪戦)
11月 26日	ヤンマースタジアム (入場者数：29,918人)	Jリーグ (セレッソ大阪戦)

(計8日間)

※年間通じて、様々なイベントでPRグッズ等の配布を行った。

イベント内容	件数
ラグビー関連イベント	20件
大阪マラソン、泉州国際マラソン等のスポーツイベント	17件
クイーン・エリザベス号の大阪発着イベントや観光PR出展、各種イベント、推進委員会参画メンバーによる活用	49件

③ テストマッチのパブリックビューイングの実施

ラグビー日本代表対アイルランド代表戦のパブリックビューイングを、**J-SPORTS**の映像提供及びジュピターテレコム (**J:COM**) の協力により実施した。

パブリックビューイングに合わせて、元ラグビー日本代表選手の林 敏之 さん、後藤 翔太 さんによる試合解説とラグビートークを行い、会場は熱い熱気に包まれ、大いに盛り上がった。

観覧席 (200席) は試合開始前に満席となり、立ち見やキャニオンコート上層階通路からの観覧も多数あり、なんばパークスが応援の熱気に包まれ、大変賑わった。

【日時】平成 29 年 6 月 24 日 (土) 14:15~16:35

【会場】なんばパークス 2階 キャニオンコート

(大阪市浪速区難波中2-10-70)

④ 広報媒体への掲載実施

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会公式サポーターズクラブ会員募集や大会チケット先行抽選販売開始等について、府政だより等の広報誌、**Facebook**、難波道頓堀の雪印バナー等への掲載を行った。

2 府内の都市魅力を活かした集客や地域活性化につながる取組み

ラグビーワールドカップや開催会場に関する情報、さらには、開催都市・大阪の都市魅力を国内外に広く情報発信を行う多言語対応の情報発信サイトを作成した。大会を機に開催地や日本を訪れる方々を大阪に集客し、地域活性化に繋げようとするもので、そのため、大会情報だけでなく、大阪府内観光・周遊情報、さらには来訪者へのホスピタリティ対応情報などの情報を掲載する。

サイト開設日：平成 29 年 10 月 24 日

サイト名：ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催公式ホームページ

URL：<https://www.rugby-osaka.hanazono.pref.osaka.jp>

II 円滑な大会開催に向けた条件整備・調査活動

1 交通輸送基本計画策定業務

大会開催時の東大阪市花園ラグビー場への来場者輸送について、昨年度の基本調査の結果を踏まえ、各輸送（鉄道・シャトルバス・タクシー・自主移動等）に係る課題、対策案の検討を行った。交通輸送検討部会にて検討を重ね、計画を策定した。

【調査期間】平成 29 年 7 月 18 日から平成 30 年 3 月 16 日まで

2 ファンゾーン会場候補地基礎資料等策定業務

ファンゾーン[※]会場候補地について、大阪市内では①てんしば（天王寺公園エントランスエリア）、②大阪城公園（太陽の広場）の 2 箇所、東大阪市内では①花園中央公園（野球場）、②東大阪アリーナの 2 箇所について、運営面・施工面・集客面・警備面等の観点から調査を行った。

結果、大阪市内については「てんしば」、東大阪市内については「花園中央公園（野球場）」の設置が望ましいとの調査結果を得、運営計画案を策定した。

この計画案を元に、今後、組織委員会と協議を進める。

※ファンゾーン：大型スクリーンで試合鑑賞、ラグビーアクティビティ、日本の食文化等を体験できるスペース。

【調査期間】平成 29 年 8 月 17 日から平成 30 年 3 月 16 日まで

3 都市装飾計画案策定業務

大会期間前（チケット販売期間、ボランティア・スタッフ募集期間）及び大会期間中に設置する、各種都市装飾（ポスター・バナー等）に係る計画書案を策定した。

大会期間前の計画書案について、組織委員会からの承認を受け、本年 3 月から 11 月までの間、都市装飾を設置する予定。

【調査期間】平成 29 年 8 月 17 日から平成 30 年 3 月 16 日まで

4 花園ラグビー場ピッチクオリティ等調査業務

東大阪市花園ラグビー場の天然芝について、昨年度の芝調査結果を踏まえ、育成方法や土壌等について改善を図った。本調査業務では、改善後のピッチクオリティ、日照及び改修後の影響調査を実施した。

調査の結果、昨年度指摘のあった、地下茎の弱さ、排水性等の点については、一定の改善が見られた。

【調査期間】平成 29 年 7 月 18 日から平成 30 年 3 月 16 日まで

Ⅲ ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会運営

1. 委員会開催

〈第 3 回ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会〉

日 時（書面決議日）：平成 29 年 6 月 23 日

議 事：①平成 28 年度事業報告及び決算について

- ②ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会規約の一部改正について
- 審議・了承

〈第 4 回ラグビーワールドカップ 2019 大阪・花園開催推進委員会〉

日 時：平成 30 年 3 月 26 日

場 所：シティプラザ大阪 4 階「眺（CHO）」

議 事：①平成 29 年度事業報告について

- ②平成 29 年度決算見込みについて
- ③平成 30 年度事業計画について
- ④平成 30 年度予算について
- 審議・了承

報告事項

2. 幹事会開催

〈第 3 回幹事会〉

日 時：平成 29 年 8 月 25 日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）4 4 階会議室

議 事：①交通輸送基本計画策定業務に関する報告・協力依頼

- ②ホームページ制作・管理運営業務に関する報告・協力依頼
- ③部会の設置について
- ④開催都市装飾（ボランティア・スタッフ、チケット販売期間）について

- ⑤広報・プロモーション事業について
- ⑥ボランティアの募集について

〈第4回幹事会〉

日 時：平成**30**年**2**月**27**日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）2階 咲洲ホール

- 議 事：①平成**29**年度 事業報告（案）
②平成**29**年度 決算見込み（案）
③平成**30**年度 事業計画（案）
④平成**30**年度 予算（案）

3. 部会の開催

(1) 交通輸送検討部会

大会開催期間中、会場を訪れる多数の観戦者、選手・VIP等の大会関係者に対して、安全、確実、快適な交通手段を提供し、円滑な輸送方法やルート等の検討を行う。

【構成メンバー】

大阪府、東大阪市、公益財団法人大阪観光局、関西エアポート株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、国土交通省近畿運輸局、国土交通省近畿地方整備局、西日本旅客鉄道株式会社、一般社団法人大阪タクシー協会、一般社団法人大阪バス協会

〈第1回〉

日 時：平成**29**年**10**月**16**日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）**30**階 会議室

- 議 事：①交通輸送基本計画案について
②今後の進め方について

〈第2回〉

日 時：平成**30**年**2**月**7**日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）**38**階 会議室

- 議 事：①交通輸送基本計画案（中間報告）について
②今後の予定について

(2) 観光おもてなし検討部会

大会開催期間中、国内外から訪れる観戦者に向けて、大阪の魅力豊かな地域資源（観光・食・体験等）をアピールし、来訪意欲を喚起するため、観光情報PR方法及び「おもてなし」プログラム等の検討を行う。

【構成メンバー】

大阪府、東大阪市、公益財団法人大阪観光局、大阪府市長会・大阪府町村長会、大

阪府商工会議所連合会、関西エアポート株式会社、一般社団法人関西経済同友会、公益社団法人関西経済連合会、近鉄グループホールディングス株式会社、国土交通省近畿運輸局、国土交通省近畿地方整備局、西日本旅客鉄道株式会社、東大阪商工会議所・花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会

〈第1回〉

日 時：平成 29 年 12 月 5 日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）2 階 咲洲ホール

議 事：①観光周遊コースの検討
②おもてなしプログラム等の検討
③今後の進め方について

〈第2回〉

日 時：平成 30 年 2 月 15 日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）29 階 会議室

議 事：①観光情報 P R 方法の検討
②おもてなしプログラム等の検討
③今後の進め方について

（3）レガシー検討部会

大会を契機に高まるラグビーへの関心、理解の一層の拡大、花園ラグビー場の利活用促進、地域活性化等の有形・無形の大会レガシー効果を創出するための取組の検討を行う。

【構成メンバー】

大阪府、東大阪市、公益財団法人大阪観光局、公益財団法人大阪体育協会、大阪府障がい者スポーツ協会、大阪府商工会議所連合会、大阪府ラグビーフットボール協会、一般社団法人関西経済同友会、公益社団法人関西経済連合会、関西ラグビーフットボール協会、東大阪商工会議所・花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会

〈第1回〉

日 時：平成 29 年 12 月 5 日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）2 階 咲洲ホール

議 事：①レガシー構築に向けた具体的取組について
②今後のスケジュールについて

〈第2回〉

日 時：平成 30 年 2 月 15 日

場 所：大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）29 階 会議室

議 事：①RWC2019 大阪・花園開催における大会レガシー構築に向けた具体的取組について
②今後のスケジュールについて